

朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証シート  
(令和3年度事業評価)

令和4年7月22日（検証実施）  
朝日町

# 朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証シートについて

## 基本目標 ○ ○ ○ まちづくり

朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標です。

### (○) ○ ○ ※施策名

#### 1) 施策の方向

基本目標の実現に向けた施策名を示すとともに、施策の方向性を記載しています。

(朝日町人口ビジョン 朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略 (令和3年3月) P24～)

※施策達成に向けた「主な取り組み」について、当該年度の効果検証シートを作成しています。

### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

○	朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略における主な取り組みを記載しています。	所管課	主な取り組みにおける所管課を記載しています。
■ 令和3年度の進展度		※ 下記の取り組み概要及び目標指標の達成状況を踏まえA～Dの4段階で評価しています。	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
令和3年度の取り組み内容を具体的に明記するとともに、取り組みの成果と残った課題や、環境変化に伴い発生している新たな課題を記載しています。			
■ 令和4年度の取り組み方向			
上記の成果と残された課題を踏まえて、令和4年度の取り組み方向が記載されています。			

※ ■ 令和3年度の進展度 (3月末時点) (A～Dで評価)

A : 十分進んだ (100%)

B : ある程度進んだ (70%以上100%未満)

C : あまり進まなかった (40%以上70%未満)

D : 進まなかった (40%未満)

#### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略における重要業績評価指標を記載しています。	令和元年度の基準値	目標値	令和3年度の目標値	令和4年度の目標値			令和7年度の目標値
		実績値	令和3年度の実績値				

※現時点で、当該年度の現状値の把握が困難な指標については、把握可能な最新年度の数値が記載されています。最新年度を用いた場合は、「例：(H30) または (R1) 等」と併記されています。なお、これに関連する目標値も同様に、評価に用いる対象年度を「例：(R1) 等」と併記されています。

## 基本目標と現状値について

### 基本目標1 子どもを産み・育てやすいまちづくり

#### ■基本目標1の数値目標

目標指標	基準値（平成30年度）	現状値（令和2年度）	目標値（令和7年度）
合計特殊出生率	1.81	1.74	1.88

#### ■基本目標1の施策の展開（P3～11）

- (1) 妊娠・出産・子育てまで途切れのない支援
- (2) 仕事と子育ての両立支援
- (3) 次代を育てる教育環境の充実

### 基本目標2 活力ある働きやすいまちづくり

#### ■基本目標2の数値目標

目標指標	基準値（令和元年度）	現状値（令和3年度）	目標値（令和6年度）
事業所数	317事業所	307事業所	現状維持以上

※基準値は経済センサス基礎調査より

※現状値は経済センサス活動調査速報値より

#### ■基本目標2の施策の展開（P12～16）

- (1) 企業誘致の推進と雇用対策の推進
- (2) 商工業の振興
- (3) 農業の振興

### 基本目標3 人が集う魅力あるまちづくり

#### ■基本目標3の数値目標

目標指標	基準値（令和元年度）	現状値（令和3年度）	目標値（令和7年度）
あさひ竹プロジェクト関係イベントへの参加者数	—	111人	400人

#### ■基本目標3の施策の展開（P17～22）

- (1) 適切な土地利用と良好な景観形成の推進
- (2) 観光交流資源の創出と情報発信
- (3) 歴史・文化の継承と活用

### 基本目標4 安心してずっと暮らせるまちづくり

#### ■基本目標4の数値目標

目標指標	基準値（令和元年度）	現状値（令和3年度）	目標値（令和7年度）
町に住み続けたいと思う町民の割合	91%	—	92%

※基準値は第6次朝日町総合計画町民アンケート調査結果より

#### ■基本目標4の施策の展開（P23～36）

- (1) 誰もがいきいきと暮らせる環境づくり
- (2) 協働のまちづくりの推進とコミュニティの育成
- (3) 安全・安心な地域づくり
- (4) 持続可能な行財政運営

# 基本目標1 子どもを産み・育てやすいまちづくり

## (1) 妊娠・出産・子育てまで途切れのない支援

### 1) 施策の方向

妊娠・出産・子育ての希望をかなえるためには、長期的な視点に立って少子化対策を進める観点から、妊娠・出産・子育ての各段階に応じた、きめ細やかで途切れのない対応が求められています。

朝日町子ども・子育て支援事業計画に基づき、子ども・子育て家庭を社会全体で支援するために、子育て支援の環境や体制の充実を図るとともに、あさひ園を拠点とした保育サービス、子育て支援センターによる育児支援・相談・情報提供など、多種多様な価値観があるなか、地域ぐるみで子育てについて考え、一緒に子どもたちの成長を見守ることができる環境づくりに取り組みます。

また、子育て世代包括支援センターを拠点として、妊娠・出産・育児期における各種健康診査や相談・情報提供などの母子保健に取り組み、妊娠から育児までの様々な場面と途切れのない母子保健対策の充実を推進します。

さらに、特別な支援を必要とする子どもたちが年々増えていることから、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携し、療育体制の充実を図ります。

## 令和3年度 効果検証シート

### 2) 主な取り組み

①	保育サービス等の充実	所管課	あさひ園
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
・「保幼小中育ちのリレー事業」を通じて、園児・児童・生徒の交流や教職員の交流が計画どおり実施できており、途切れなく子どもたちの健やかな成長を支援できました。			
■ 令和4年度の取り組み方向			
・子どもたちの健やかな成長を支援するため教育委員会と連携し、体系的に事業を実施します。			

②	地域ぐるみの子育て環境整備の推進	所管課	子育て健康課・あさひ園
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健福祉センター、縄生公民館、柿公民館、埋縄公民館にて育児相談を実施しました。希望者だけでなく、健診等で育児不安がある方や悩みのある方に参加も勧めました。</li> <li>・7、8か月児相談や離乳食教室等にて、母子同士の交流ができる時間を設けました。</li> </ul> <p>&lt;あさひ園&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センター事業を毎日開催し、子育て家庭の交流の場が提供できました。</li> <li>・子育ての不安や悩みの解消を図るため、育児相談を予約制で実施し、子育て支援の受け皿を拡大することができました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児相談を引き続き実施するとともに、健診等を通じて育児不安がある方等を適切に育児相談へ繋げます。また、離乳食教室等の各種教室を活用し、母子同士の交流の場を設けます。</li> </ul> <p>&lt;あさひ園&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あさひ園と子育て支援センターという限られた資源の中で、可能な限りの子育て支援の受け皿を維持し、事業を実施します。</li> </ul>			

③	母子保健対策の充実	所管課	子育て健康課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・妊娠期から各時期に合わせた教室・健診・相談等を実施し、途切れのない支援を行いました。また、赤ちゃん訪問及び乳幼児健診を行い、乳幼児期の身体発育及び精神発達発達を確認し、必要に応じた指導を行いました。</p> <p>・子ども医療費助成事業については計画どおり事業を遂行でき、子育て世帯の経済的な負担軽減を図ることができました。（実績額54,593千円）。</p> <p>※【実施計画】子ども医療費助成事業</p> <p>・少子化対策の一環として、特定不妊治療費・不育治療費助成事業により、治療費用の一部を助成することによって経済的な負担の軽減を図りました（助成件数50件、助成額3,226千円）。</p> <p>※【実施計画】不妊治療費・不育症治療費助成費事業</p>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>・引き続き、妊娠期から各時期に合わせた教室・健診・相談等を実施します。</p> <p>・子ども医療費助成事業については、子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、引き続き実施します。</p> <p>※【実施計画】子ども医療費助成事業</p> <p>・なお、特定不妊治療費は、令和4年度から保険診療適用になるため、助成を見直します。</p>			

④	子どもの発達支援の推進	所管課	子育て健康課・あさひ園
■令和3年度の進展度		A	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <p>・専門職（言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士）の個別相談で、言語指導、発達検査等の相談・助言を予約制で103回実施しました。</p> <p>・専門職（作業療法士・学校教育士）の園・学校への巡回相談、作業療法を16回実施しました。</p> <p>※【実施計画】子どもの発達支援事業</p> <p>・みえ発達障がい支援システムアドバイザーの取り組みとしては、発達障がいに関する理解が深まるよう啓発を行うとともに、適切な途切れのない支援が行われるように発達支援の推進に努めました。また、発達障がいに関する児童の保護者相談や不登校児童の相談を受け、園学校へ繋ぎました（学校への児童観察、支援方法の提案）。</p> <p>・町の発達障がいに関しての途切れのない支援体制構築のための研修発表を実施しました。</p> <p>&lt;あさひ園&gt;</p> <p>・三重県立子ども心身発達医療センターやNPO法人と連携し、子どもたちの途切れのない支援を行うため職員研修を実施し、保育士の質の向上と個々に応じた支援を提供することができました。</p>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <p>・引き続き、特別な支援を必要とする子どもの早期発見に努め、専門職（言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士・学校教育士）による相談・指導等を実施します。</p> <p>・引き続き、発達障がいに関する普及啓発活動を行います。思春期の児童の発達の課題や不登校児童について研修等を通して、専門性や技術力向上を図ります。</p> <p>※【実施計画】子どもの発達支援事業</p> <p>&lt;あさひ園&gt;</p> <p>・NPO法人等の外部機関と連携することにより、新たな支援に対する気付きなど保育士の質の向上のための学習機会を継続して確保します。</p>			

⑤	様々な子育て家庭に対する支援の充実	所管課	子育て健康課
■令和3年度の進展度		A	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の子ども、障がい児を対象として、医療機関にかかったとき、保険適用分のうち自己負担分（額）を後日助成しました。</li> <li>・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯支援特別給付金を国及び県と連携して円滑に支給しました。</li> <li>・虐待・DV・若年妊婦等、支援が必要な家庭については、あさひ園や小中学校、教育課、児童相談所、福祉事務所等関係機関と情報共有、相談を図りながら支援しました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費の助成については、対象世帯の経済的な負担軽減を図るため、引き続き実施します。</li> <li>・引き続き、虐待・DV・若年妊婦等、支援が必要な家庭については、あさひ園や小中学校、教育課、児童相談所、福祉事務所等関係機関と情報共有、相談を図りながら支援を実施します。</li> </ul>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
子育て支援センター利用者数	20人/日	目標値					全希望者
		実績値	10人/日 (全希望者)				
赤ちゃん訪問率	100%	目標値					維持
		実績値	91.2%				
1歳6ヶ月児健診受診率	100%	目標値					維持
		実績値	98.2%				
3歳6ヶ月児健診受診率	100%	目標値					維持
		実績値	99.1%				

# 基本目標1 子どもを産み・育てやすいまちづくり

## (2) 仕事と子育ての両立支援

### 1) 施策の方向

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現を図り、採用・配置・育成などあらゆる側面において男女間の格差の是正や、仕事と家庭が両立できる「働き方」を実現し、子育て環境の改善が求められています。

朝日町子ども・子育て支援事業計画に基づき、子ども・子育て家庭を社会全体で支援するために、子育て支援の環境や体制の充実、子育てと仕事の両立支援を推進します。

また、近年、放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）に対する町民ニーズが高まっており、保護者が安心して就労し、かつ児童の健全育成を促進するため、放課後児童クラブの更なる充実を図ります。

## 令和3年度 効果検証シート

### 2) 主な取り組み

①	保育サービス等の充実	所管課	あさひ園・子育て健康課
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;あさひ園&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の就労時間や園児の成長過程に対応し、早朝保育、延長保育の受け入れや障がい児保育の加配保育士の配置ができました。</li> </ul> <p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病児保育を行っている保育所の案内パンフレットを窓口に設置、必要な方に配布を行いました。なお、朝日町内で事業受入可能な医療機関がないため、桑名市及び近隣市町と連携し引き続き事業が継続できるように取り組みました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;あさひ園&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する保育ニーズに対応できるよう保育士を確保し、安定した保育所運営を実施します。</li> </ul> <p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市町と連携し引き続き病児保育が継続できるように努めます。</li> </ul>			

②	地域ぐるみの子育て環境整備の推進	所管課	子育て健康課
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館は、18歳未満の子どもたちへ遊びを通じて健やかな成長を図り、その健康を増進し、情操を豊かにする事を目的に各種事業（ぽっぽ・子どもあそび館）を実施しました（利用者数16,251人）。</li> <li>・放課後児童クラブは現在5か所で運営しており、事業者へ運営補助として補助金を交付しました（利用者数176人）。</li> <li>・放課後児童クラブの利用者は毎年増加し続けており、町として待機児童が出ないように事業者とは情報共有を徹底し、学童保育スペース確保の工夫も併せてお願いしました。また、来年度降も利用者の増加が見込まれますが、引き続き待機児童が出ないように事業者との調整が必要です。</li> </ul> <p>※【実施計画】学童保育所運営補助事業</p>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、子どもたちの健全な育成を図るため、朝日町児童館にて各種事業（ぽっぽ・子どもあそび館）を実施します。</li> <li>・放課後児童クラブは令和4年度の利用希望者は全員入所可能となりましたが、今後も増加する利用者に入管理体制を整えて待機児童が出ないように事業者と調整していきます。</li> </ul> <p>※【実施計画】学童保育所運営補助事業</p>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
保育所入所 待機児童数	0人	目標値					0人
		実績値	0人				
放課後児童 クラブ利用者 数	175人	目標値					全希望者
		実績値	176人 (全希望者)				
児童館利用 者数	17,466人	目標値	14,500人	16,500人			18,000人
		実績値	16,251人				

# 基本目標1 子どもを産み・育てやすいまちづくり

## (3) 次代を育てる教育環境の充実

### 1) 施策の方向

子どもたち自身が生き抜く力を養うとともに、町の将来を担い継承し、かつ持続的発展が可能なまちづくりを推進するためには、人材育成は極めて重要なことです。子どもたちの育成に当たっては、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育み、知・徳・体のバランスの取れた人材育成が必要であり、このための教育環境の充実に努める必要があります。

小学校、中学校の学校教育において、ICT機器の活用、教材や学習内容の充実などにより、一層の学力向上に向けた取り組みを推進するとともに、郷土の自然や歴史・文化などの郷土教育を通じて「ふるさと朝日」に対する愛着を育み、かつ子どもたちの豊かな心の育成のための道徳教育の充実を図ります。また、子どもたちの健全な心身を養うために、栄養バランスに配慮した学校給食や基礎的な食習慣を促すとともに、魅力的な体育授業を取り入れるなどして、子どもたちの健康増進に努めます。

さらに、子どもたちを取り巻く教育環境が複雑・多様化する中で、学校・家庭・地域の関係者が目標・課題を共有し、地域全体で子どもたちの豊かな育ちを図ります。

## 令和3年度 効果検証シート

### 2) 主な取り組み

①	確かな学力の育成	所管課	あさひ園・教育課
■ 令和3年度の進捗度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;あさひ園&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムテーマを「言葉」と「人間関係」として取り組みを進めました。この取り組みに対し、学校関係者評価として「園は、いろんな幼児が共に育つことを大切にし統合保育に努めている」と評価を受け、取り組みの成果としています。</li> </ul> <p>&lt;教育課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確かな学力を育成するため、基礎学力充実講師（小学校5人・中学校4人）やALT（小中学校にそれぞれ1人）を配置するとともに、小学校に理科支援員（1人）及び外国語活動指導員（1人）を配置しました。</li> <li>・児童生徒の主体的な学びを推進するため、全ての教員（常勤・非常勤講師ともに）が年1回以上、研究授業を実施し、授業力の向上をめざし、指導主事を招へいし、指導力の向上・授業改善を図れるよう取り組みました。また、1人1台端末を整備した結果、全国学力学習状況調査において、小中学校ともに平均正答率が全国平均を大きく上回りました（小学校：国語（+7.3pt）算数（+6.8pt）中学校：国語（+6.4pt）数学（+10.8pt））。一方でパソコン端末の持ち帰りが今後の課題となっています。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;あさひ園&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確かな学力育成の施策達成のため、毎年具体的なテーマを設定し、学校関係者評価など客観的な評価を取り入れます。</li> </ul> <p>&lt;教育課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校においては、家庭学習の手引きを作成し、児童の発達段階に応じた家庭学習・読書の習慣づけを働きかけるとともに、保護者へ家庭学習の意義について啓発します。また、中学校では、小学校で身につけてきた家庭学習習慣に加え定期テストもあるため、計画的に学習を進めるよう指導します。</li> <li>・家庭での学習習慣を定着させ、主体的に家庭学習に取り組むことができるよう、パソコン端末の家庭への持ち帰りができるよう、環境整備を進めます。</li> </ul> <p>※【実施計画】小中学校校務用ネットワーク分離のためのサーバー構築業務委託事業</p>			

②	豊かな心の育成	所管課	教育課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の「できた」「分かった」等の達成感を味わうことができるよう、一人ひとりの実態を把握し、全ての教育活動において取り組みを進めました。</li> <li>・コロナ禍で体験活動は実施することができなかったが、農業の様子を実際に見学しました。</li> <li>・感染症対策を講じたうえで、小学校では芸術鑑賞（観劇）を実施し、音楽や演劇の世界に触れることができました。また、中学校では、文化祭を開催し、各クラスで練習してきた合唱を全体に披露することや文化部が日頃の部活動で取り組んできた作品等を披露することができました。</li> <li>・小学校の社会科において、地域を題材にした教材を使った授業を実施するとともに、社会科副読本「わたしたちの朝日町」の改訂作業を進めました。</li> <li>・豊かな人権感覚を育むため、人権及び道徳教育実施計画に基づいた取り組みを推進しました。また、中学校では、学校だより「朝風」を通じて、「人間力とは何か」「なぜ人間力が必要とされるのか」等を生徒が現在置かれている状況から、自立した一人の人間として力強く生きていくために具体例を示しながら啓発しました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、児童生徒の豊かな心の育成のため、一人一人を大切に教育活動を継続していきます。</li> <li>・小学校社会科副読本「わたしたちの朝日町」を改訂するとともに、豊かな人権感覚を育むため、発達段階に応じた途切れのない取り組みが推進されるよう、中学校区人権教育推進計画・人権教育カリキュラムを作成します。</li> </ul>			

③	健やかな体の育成と食育・健康教育の充実	所管課	教育課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある体育授業づくりや5分間運動など授業の初めに主運動につながる運動を取り入れる等により、子どもたちが運動の楽しさや喜びを感じることを通して子どもたちの体力向上をめざしました。</li> <li>・小学5年生、中学2年生の体力・運動能力を測る全8種目の合計点は、前回調査と比較して、中学生女子を除いて、僅かに低下しました。また、肥満割合においては、小学生男子を除いて、全国の傾向と同様に増加しました。これらの要因として、コロナ禍による運動できる内容に制限がかかったり、中学校の部活動を中止したりしたことによる運動量と食生活のバランスが崩れたことではないかと推察しています。</li> <li>・部活動の充実を図るため、部活動指導協力員を1人配置しました。今後、令和5年度から段階的に実施される、休日部活動の地域移行への準備を進める必要があります。</li> <li>・学校給食において、シイタケなどの地元食材を活用するとともに、その生産過程について学ぶなどの食育を実施しました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の体力向上を図るため、魅力ある体育授業づくりを継続していきます。</li> <li>・関係課等と連携し、令和5年度から段階的に実施される、休日部活動の地域移行へ向けた準備を進めます。</li> </ul>			

④	地域とともにある学校づくり	所管課	教育課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「朝日町立学校に設置する学校運営協議会の組織及び運営に関する規則」を4月1日から施行し、小学校及び中学校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会）を設置しました。</li> <li>・小中学校ともに、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）を2回開催し、学校運営の成果や課題等について共有するとともに、地域とともにある学校づくりについて意見交換をすることができました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ・スクールを活用し、「学校から地域への積極的な情報提供」「学校と地域の協力体制の充実」「学校の活性化」等の取り組みを丁寧に継続していくことで、「家庭教育力の向上」「地域教育力の向上」「地域の活性化」といった成果につなげられるよう、地域とともにある学校づくりを推進します。</li> </ul>			

⑤	図書館の充実	所管課	文化課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館があったが、貸出者数13,476人、貸出冊数71,883冊でした。また、読書環境の整備として、図書1,206冊を購入しました。</li> <li>・夏休みの子どもの来館を促すため、自由研究に役立つ本の紹介や子ども向け教室を実施しました。</li> <li>・臨時休館となった期間に、住民の読書の機会を確保するため実施した宅配サービスは95人が利用し、合計635冊の宅配を行いました。</li> <li>・屋外やエントランスを活用した空間づくりとして、図書館の本を気軽に楽しめる「陽だまりテラス」を実施しましたが、参加者の固定化が課題として残りました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども読書活動支援事業として、子ども向けの蔵書整備や本に親しむための事業の展開を進めます。</li> </ul> <p>※【実施計画】子どもの読書活動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の状況によるが、現在は閉鎖している視聴覚コーナーの再開を検討します。</li> <li>・屋外やエントランスを活用した空間づくりとして、図書館未利用者の利用促進に繋がる事業の実施を検討します。</li> </ul>			

⑥	青少年活動の促進	所管課	生涯学習課
■令和3年度の進捗度		C	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・朝日町青少年育成町民会議を主体とし、各種団体の連携に努めているがコロナ禍により各種団体の活動が通常通りできない状況が続きました。また、町民会議自体の主な活動場所がサマーフェスタとなっていることから、現状感染症の影響を考えると、代替できる活動内容を検討する必要があります。</p> <p>・子ども会についても感染症対策を考慮した代替行事の調整を行いました。開催には至りませんでした。来年度以降コロナ禍でもできる活動を検討する必要があります。</p> <p>・放課後子ども教室は小学1年生を対象に年間10回開催しました。こちらも感染症の状況を考え現在は縮小した活動となっていますが、来年度より徐々に通常に戻した活動としていく必要があります。</p>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>・朝日町青少年育成町民会議についてはサマーフェスタでの啓発活動の代替として、町文化祭において同様の啓発活動を行えるよう検討します。なお、夏休み補導活動については町補導活動が再開に向け準備を進めているため、夏休み補導についても感染症対策を講じながら再開していく予定です。</p> <p>・子ども会については、できる限りコロナ前の行事数を行えるよう感染症対策を講じながら活動していきます。なお、現時点で7事業を開催予定です。そのうち、1事業は他団体と連携し、あさひ竹プロジェクトの一環として実施される「竹水鉄砲合戦」を計画中です。</p> <p>・放課後子ども教室は、感染症の状況を考慮しながらできる限りコロナ前に戻した形で開催するため、対象者を小学2年生まで拡大し、募集定員を増やしていきます。また、働いている保護者の方でも申込しやすい方法を検討します。さらには、地域学校協働活動推進員の設置や放課後児童クラブとの連携を検討します。</p>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
全国学力状況調査の標準化得点 (平均を100としたもの)の全国との比較	小6 103.0 中3 103.5	目標値	小6 103.5 中3 104.0	小6 103.5 中3 104.0			小6 105.0 中3 105.0
		実績値	小6 103.0 中3 103.5				
体力テストの総合評価が「A」・「B」・「C」の子どもの割合(各学年男女平均)	小5 78.2% 中2 79.8%	目標値	小5 80.0 中2 80.0	小5 80.0 中2 80.0			小5 85.0 中2 85.0
		実績値	小5 69.3 中2 79.5				
コミュニティ・スクールの設置	未設置	目標値	設置済	-			設置済
		実績値	設置済				
放課後子ども教室年間平均参加者数	19人	目標値	→				現状維持以上
		実績値	14人				

## 基本目標2 活力ある働きやすいまちづくり

### (1) 企業誘致の推進と雇用対策の推進

#### 1) 施策の方向

地域活力の維持と発展のためには、働き場の確保は極めて重要なことです。そのためには、時代の変化に対応した企業の育成や新たな企業誘致を図り、雇用機会の拡大や働きやすい環境づくりが必要です。

本町の広域交通に恵まれた立地特性を生かし、町内の工業等振興ゾーンや未利用地への新規企業の立地を促進します。

また、新たな企業誘致とともに町内企業と連携を図り、雇用機会の確保や多様な働き方ができる働き場づくりを推進します。

### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

①	新規企業の立地促進・支援	所管課	企画情報課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・企業誘致エリアである埋縄川原地区の開発行為許可が9月末で下り、令和5年7月操業に向けた雇用機会の確保にかかる道筋がつかまりました。また、開発区域内の町施工分の水路改良について、負担金施工を行うための「埋縄川原地区開発事業に付随する用排水路改良に伴う協定書」を施工業者と締結しました。当該施工につき、適切に履行がなされるよう指導が必要です。</p> <p>※【実施計画】埋縄川原地区水路改良事業</p> <p>・企業誘致奨励金措置について、令和3年4月に1件指定事業者を決定し、雇用の促進を行うことが出来ました（令和4年度6月補正により奨励金措置のための予算計上予定）。</p>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>・企業誘致エリアである埋縄川原地区において、負担金施工とする水路施工について、適切に履行がなされるよう関係機関と調整を図り、適切な指導を実施します。</p> <p>※【実施計画】埋縄川原地区水路改良事業</p> <p>・町内の未利用地を把握し、地域特性に応じた企業誘致の検討を行います。</p>			

②	雇用機会の確保と雇用の促進	所管課	産業建設課・企画情報課・保険福祉課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北勢地域若者サポートステーションの出張相談窓口を毎月1回設置し、就労情報の提供を行いました。</li> </ul> <p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業誘致エリアである埋縄川原地区の開発行為許可が9月末で下り、令和5年7月操業に向けた雇用機会の確保にかかる道筋がつかえました。</li> </ul> <p>&lt;保険福祉課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談があった30～40代の就労意思がある者に、三重労働局発行の「with us」（就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援）のリーフレットを提供し、利用を促しました。</li> <li>相談があった外国人向けには、公益財団法人三重国際交流財団（MIEF）発行の「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」のリーフレットを提供し、利用を促した。また、外国人住民支援に関する県社協主催の研修を受講しました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北勢地域若者サポートステーションなどと連携のもと就労情報の提供や相談活動を実施します。</li> </ul> <p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町内の未利用地を把握し、地域特性に応じた企業誘致の検討を行い、雇用機会の確保に努めます。</li> </ul> <p>&lt;保険福祉課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、三重労働局発行の「with us」（就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援）及び公益財団法人三重国際交流財団（MIEF）発行の「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」のリーフレットを提供し、利用を促します。</li> </ul>			

③	働きやすい環境づくりの促進	所管課	産業建設課・子育て健康課
■令和3年度の進展度		C	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>柔軟な働き方が町民と企業に浸透するように朝明商工会等の関係機関と連携してパンフレットを窓口等に配備しました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町ホームページ等を活用し、働きやすい環境づくり促進に向けたPRや情報提供に努めます。</li> </ul> <p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町民と企業が働きやすい職場環境づくりを推進していくために、窓口に「健康経営優良法人認定制度」紹介のパンフレットを設置します。</li> </ul>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
北勢地域若者サポートステーションへの就労相談を通じた進路決定者数	1件	目標値	→				年1件以上
		実績値	0件				

## 基本目標2 活力ある働きやすいまちづくり

### (2) 商工業の振興

#### 1) 施策の方向

地域の企業の発展と成長を促し、地域経済の活性化を図るためには、新たな販路拡大の支援、経営安定化の支援、時代に即した商工業の育成や起業支援に取り組む必要があります。

朝明商工会と連携して時代の変化に即した活力ある商工業の振興や、特産品の創出などによる個性的で活力ある地場産業の振興を図ります。

#### 令和3年度 効果検証シート

##### 2) 主な取り組み

①	時代変化に即した活力ある商工業の振興	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝明商工会への補助金交付並びに中小企業への利子補給金を実施しました。</li> <li>・創業支援等事業計画に基づいて、創業希望者・創業者に対して相談窓口の設置を朝明商工会と連携して行いました。</li> <li>・コロナ禍により影響を受けている町内飲食店への事業継続支援のため、朝日町飲食店舗等応援給付金事業として、三重県が行う緊急事態措置等による時短要請に協力いただいた飲食店へ200千円の給付しました（13件、2,600千円）。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝明商工会への補助金交付並びに中小企業への利子補給金等を実施します。</li> <li>・創業支援等事業計画に基づいた創業支援を実施します。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響による廃業等が生じないよう、朝明商工会等と連携してセーフティネット施策を推進します。</li> <li>・コロナ禍における原油価格、物価高騰に対する事業者への支援を検討します。</li> </ul>			

②	地場産業の振興	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな特産品として「生栗」を認定し、認定された朝日町特産品は9品となりました。</li> <li>・特産品のPR、販路拡大の場である「ござれ市」は、コロナ禍により中止となりました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特産品認定の際には、専門知識のある朝明商工会等と連携して新たな特産品を創出します。</li> <li>・ござれ市、ふるさと納税制度において、特産品のPRを行い、販路拡大を支援します。</li> </ul>			

##### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
特産品の新規認定件数	1件	目標値	→				年1件以上
		実績値	1件				
朝明商工会等の支援を受けた創業者数	1件	目標値	→				年1件以上
		実績値	0件				

## 基本目標2 活力ある働きやすいまちづくり

### (3) 農業の振興

#### 1) 施策の方向

本町の農業は、高齢化や担い手不足により従事者が減少傾向にあり、次世代への継承が課題となっています。また、圃場整備を行ってからの期間が経過しており、農業施設の老朽化が進み、修繕等の対応が必要となっています。

担い手の確保による農業経営体制の強化や農産物の高品質化・ブランド化、生産性の向上、地産地消等を推進します。

#### 令和3年度 効果検証シート

##### 2) 主な取り組み

①	農業生産基盤の維持向上	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・多面的機能支援事業において、活動組織が行う老朽化した農業施設の長寿命化に対する支援を行い、農地や農業施設の適正な維持・改修を推進するため、2団体に補助金を交付しました。</p> <p>※【実施計画】多面的機能支援事業</p>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>・農業の持つ多面的な機能の保全・活用や農業の生産基盤を整備するため、地域ぐるみの共同活動や農業施設の修繕を支援する補助金等で、農地や農業施設の適正な維持・改修を推進します。</p> <p>※【実施計画】多面的機能支援事業</p>			

②	農業の担い手の育成・確保	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・農地の区画拡大を促進するための補助金要件を緩和し、担い手の経営拡大・効率化の支援を行い、農地利用集積率は65.6%となりました。</p> <p>※【実施計画】担い手対策事業</p> <p>・令和3年11月1日、「朝日町集団転作協議会」の法人化により「農事組合法人 匠ファーマーズ三重朝日」が設立されました。</p>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>・農地中間管理機構等を活用した農地利用の集積・集約化や農地の区画拡大を促進する補助金等で、担い手の経営拡大・効率化を支援します。</p> <p>※【実施計画】担い手対策事業</p> <p>・「農事組合法人 匠ファーマーズ三重朝日」の効率的・安定的な農業経営や農業の担い手を育成するため、必要な支援等を行います。</p>			

③	農業生産等の振興	所管課	産業建設課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高品質化、ブランド化、6次産業化、スマート農業などを行っている先進地自治体の状況調査を行いました。</li> <li>・特産品農作物である「あじさい」「あさひのお米」「原木しいたけ」「生栗」を町広報紙等にてPR活動を行い、販路拡大を支援しました。</li> <li>・「あさひのお米」「原木しいたけ」「たけのこ」については、関係機関等と連携し一部学校給食で活用されました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高品質化、ブランド化、6次産業化、スマート農業などを行っている先進地自治体の視察を検討します。</li> <li>・特産品農産物を町広報紙等でのPR活動を行い農産物の販路拡大を支援します。</li> <li>・特産品農産物を関係機関等と連携し、学校給食での活用促進により地産地消に努めます。</li> </ul>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
農地利用集積率	62.4%	目標値	63.9%	66.0%			70.0%
		実績値	65.6%				
集落営農の法人化	0法人	目標値	1法人	—			1法人
		実績値	1法人				

## 基本目標3 人が集う魅力あるまちづくり

### (1) 適切な土地利用と良好な景観形成の推進

#### 1) 施策の方向

本町は、広域交通の条件が優れていることを背景に、良好な環境の住宅地をはじめ、国道1号沿いの商業地など、調和のとれた土地利用の誘導を図ってきました。また、朝日まちなみプランに基づき、自然や歴史・文化などの地域資源を生かし、朝日町らしい景観の形成を図っています。

引き続き、「持続可能な発展」を基本にし、豊かな自然環境、優良農地の保全・活用と市街地形成のための開発とバランスが取れた計画的な土地利用を推進するとともに、自然や歴史・文化などの地域資源を生かし、東海道まちなみ整備の推進による朝日町らしい景観形成を促進します。

また、本町の豊かな自然と快適な暮らしを持続させ次世代へ引き継いでいくため、多様な世代が快適な暮らしを送ることができる住環境の整備を図ります。さらに、空家の増加は防災、景観及び生活環境の保全上多くの問題が生じる要因となることから、朝日町空家等対策計画に基づく対策を推進します。

### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

①	適正な土地利用の推進	所管課	企画情報課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日町立地適正化計画の一部改定を9月末に実施しました。令和7年度見直しに向けた情報収集、関係機関との調整を行っていく必要があります。</li> <li>・企業誘致エリアである埋縄川原地区において、「川原工業地区地区計画」を4月末に策定し、市街化調整区域における適正な土地利用の規制と開発整備の推進を実施しました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日町立地適正化計画の令和7年度見直しに向けた情報収集と関係機関との調整を図ります。</li> <li>・市街化調整区域内での開発案件等があれば、開発整備の必要性について慎重に判断し、適正に対応します。</li> </ul>			

②	良好な景観形成の推進	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日まちなみ検討会主催、朝日町共催により、東海道のまちなみを朝日の竹で作った花挿しで演出する取り組みを実施した。また、縄生桜並木完成記念で開催した竹あかりの展示では、町民が作製した竹あかりの展示を行いました。</li> <li>※【実施計画】東海道まちなみ整備事業、森林環境教育事業（あさひ竹プロジェクト）</li> <li>・あさひ竹プロジェクトの事業を通じて、竹・竹林に関して問題意識を持つ町民有志の方々とネットワーク構築に繋がっており、町内の竹林整備に向けた組織づくりなどの会議を行いました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日まちなみプランに基づく、東海道沿いの景観向上への取り組みをあさひ竹プロジェクト等と連携して、町民とともに推進します。</li> <li>※【実施計画】東海道まちなみ整備事業、森林環境教育事業（あさひ竹プロジェクト）</li> <li>・町内の竹林整備に向けた組織づくりを支援します。</li> </ul>			

③	良好な住宅環境の推進	所管課	企画情報課・産業建設課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発行為許可申請について、9件の申請を受け付け、適正な指導を実施しました。</li> </ul> <p>&lt;産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の安全性の向上に取り組むため、住宅の耐震診断や除去などへ誘導する広報等を実施しました。その結果、耐震診断6件、除去4件を支援しました。</li> <li>※【実施計画】木造住宅耐震補強事業</li> <li>・朝日町空家等対策計画に基づき、空家相談会を2回実施しました。また、朝日町空家等対策計画の定期見直しに伴い、改訂版を策定しました。改訂版の策定にあたり空家調査を実施し、調査結果（空家件数153件）を反映させるとともに今後の空家対策の具体的な取り組みを示しました。今後、計画に基づき空家の利活用及び除去等に取り組む必要があります。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発行為許可申請について、引き続き、適正な指導を実施します。</li> </ul> <p>&lt;産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の安全性向上のために、耐震化の必要性などについて啓発を実施するとともに、耐震診断及び除去等について支援を実施します。</li> <li>※【実施計画】木造住宅耐震補強事業</li> <li>・朝日町空家等対策計画（改定版）に基づき、空家の利活用を図るため空家バンク構築を検討します。</li> <li>※【実施計画】空家等対策事業</li> </ul>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町民と連携し竹等を活用した景観向上等のイベント開催	—	目標値	→ 毎年1回以上				
		実績値	2回				

## 基本目標3 人が集う魅力あるまちづくり

### (2) 観光交流資源の創出と情報発信

#### 1) 施策の方向

観光マップの「あさひタウンガイド」等の作成・配布による観光情報を発信してきましたが、観光資源に特化したコンテンツなどが不足しており、新たな観光・交流資源の創出を進める必要があります。さらに、新たな高速交通網の整備等により本町を取り巻く環境が変化することも視野に入れ、近隣市町との広域連携による観光情報の発信、東海道を活用した広域観光ルートづくりの検討が必要です。

このため、朝日まちなみプランに基づく東海道の整備により、交流人口・関係人口が増加し賑わいのある町の促進に努めます。また、東海道まちなみプランに基づく東海道の整備に伴い撮影した施設等の映像及び広域連携による観光・交流資源の積極的なPR活動を展開し、本町の認知度、ブランド力及び町の魅力の向上を図ります。

#### 令和3年度 効果検証シート

##### 2) 主な取り組み

①	観光・交流資源の発掘・活用	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
・JR朝日駅前ポケットパーク、および縄生桜並木にて完成記念竹あかりイベントを実施し、町内外から多くの来訪者がありました。また、朝日まちなみ検討会主催、朝日町共催により、東海道のまちなみを朝日の竹で作った花挿しで演出する取り組みを実施しました。 ※【実施計画】東海道まちなみ整備事業、森林環境教育事業（あさひ竹プロジェクト）			
■ 令和4年度の取り組み方向			
・あさひ竹プロジェクトの事業である竹あかり展示イベント等を、朝日まちなみプランにて整備された施設等にて朝明商工会と連携した開催を検討します。 ※【実施計画】東海道まちなみ整備事業、森林環境教育事業（あさひ竹プロジェクト）			

②	広域連携による観光振興	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
・北伊勢10市町を周遊しながら花を楽しむスマホスタンプラリー「花と食の回廊スタンプラリー」において、広域的な観光振興を図りました。			
■ 令和4年度の取り組み方向			
・近隣市町との広域連携による観光情報の発信や、各市町のイベント実施などにより広域的な観光振興を図ります。			

③	観光・交流資源の情報発信	所管課	産業建設課
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
・朝日まちなみプランの進捗状況紹介動画や、朝日まちなみ検討会が作製したマップの原画を紹介する原画展の開催等、町広報紙等にて情報発信を行いました。 ※【実施計画】東海道まちなみ整備事業 ・スマートフォンにより利用可能なナビシステムである「まち歩きナビ」を整備し供用開始しました。			
■ 令和4年度の取り組み方向			
・報道機関との連携や町広報紙等の活用により、観光・交流資源のPRを推進します。 ・朝日まちなみプランの進捗状況紹介動画をCCNet放映、町ホームページ等にて発信します。			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
朝日まちなみプランに関する町広報紙年間掲載件数	6件	目標値	→				現状維持以上
		実績値	8件	/	/	/	/

## 基本目標3 人が集う魅力あるまちづくり

### (3) 歴史・文化の継承と活用

#### 1) 施策の方向

本町には、国指定重要文化財である舍利容器を出土した縄生廃寺（県指定史跡）をはじめ、古萬古・有節萬古の窯跡などの埋蔵文化財、国学者の橋守部、日本画家の栗田真秀・水谷立仙に関する歴史資料など多くの歴史・文化に関連する文化財が収蔵、展示、保護されています。今後も引き続き、文化財の調査、研究、保存を行うとともに、地域の活性化に資する交流資源として活用することが必要です。

このため、貴重な歴史的・文化的資源を大切に保全し、この資源の活用による町民の歴史・文化意識の高揚と地域活性化を推進します。また、文化財の展示や歴史・文化にかかわる学習を行うとともに、芸能・芸術活動も推進し、文化の香り高いまちづくりを推進します。

#### 令和3年度 効果検証シート

##### 2) 主な取り組み

①	文化財の保護と活用	所管課	文化課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>古文書学習会(全7回)及び文化教養講座(全3回)を企画し、古文書学習会は全7回実施した一方、文化教養講座は新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館等により3回中2回を中止し、1回の実施にとどまりました。なお、受講者数は古文書学習会がのべ158人、文化教養講座が23人となりました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>古文書学習会(全7回)及び文化教養講座(全3回)を実施します。</li> <li>今後も朝日町の歴史・文化を発信できるテーマなどで事業内容を検討します。</li> </ul>			

②	町史の編さん	所管課	町史編さん課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度より編さん事業は進捗管理を適切に行うため、専門業者へ委託しました。</li> <li>橋守部編においては6回の執筆者会議を実施し、掲載資料の検討等を行いました。併せて資料調査や筆耕作業を実施しています。また、通史編・別編においては3回の執筆者会議を実施し、通史編の目次案の検討などを行い、町内における動植物の生態調査や資料調査を実施しました。</li> <li>新型コロナウイルスの感染拡大により計画していた講演会を延期しました。これにより編さん事業における調査成果を周知することが出来ませんでした。</li> </ul> ※【実施計画】町史編さん事業			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>橋守部編においては令和4年度末を目途に入稿へ向けて、筆耕作業や資料調査を継続すると共に、目次の検討を行い、執筆作業を実施します。また、通史編・別編においては誌面デザインや構成の検討を行い、資料調査や執筆作業を進めます。</li> <li>新型コロナウイルスの感染拡大により延期としてきた講演会等を実施し、編さん事業における調査成果を周知していきます。</li> </ul> ※【実施計画】町史編さん事業			

③	文化・芸術活動の推進と継承	所管課	生涯学習課
■令和3年度の進展度		C	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・コロナ禍ではあったが感染症対策を講じ、公民館活動は9教室活動ができました。そのうち新規教室を2教室開催することができました。また、1月より新規教室開催に向けた講師登録制度を設けることができました。固定化、高齢化が進んでいるため新規教室を積極的に開講していく必要があります。</p> <p>・町文化祭については新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み中止としました。準備を進めていた団体には、発表の場を提供できるよう支援したことにより、1団体であるが朝日町公民館にて発表会を開催することができました。</p>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>・講師登録制度を引き続き実施し、新規教室（できれば若い世代が参加できるような）をできる限り開催していくため、内容や開催時期の検討を行います。</p> <p>・2年間中止となった町文化祭については感染症対策を講じながら、開催に向けて準備を進めていきます。</p>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
博物館年間 来館者数	4,431人	目標値	1,150人	1,300人			5,500人
		実績値	1,078人				
団体の発表 会・展示会等 の開催回数	3回	目標値	1回	2回			4回
		実績値	1回				

## 基本目標4 安心してずっと暮らせるまちづくり

### (1) 誰もがいきいきと暮らせる環境づくり

#### 1) 施策の方向

全ての町民が人間としての尊厳と権利が守られ、生涯にわたって健康に恵まれ、生き生きと生活できるよう、保健・医療・福祉サービスの充実と地域の支え合いにより、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりが求められています。これらのニーズに的確に対応するため、地域福祉人材の育成、福祉サービスの充実、高齢者の生きがいづくり・高齢者を支える地域づくりなどを推進します。

また、町民一人一人が健康寿命を延ばし、生涯にわたって生き生きと過ごせるよう疾病予防や重症化対策の推進、さらに地域ぐるみの健康づくりに取り組みます。

### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

①	地域福祉の人材育成	所管課	保険福祉課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉に関する意識啓発の場である、「福祉感謝祭」はコロナ禍により中止となりました。</li> <li>・月1回の民生児童委員協議会を通じて、町から福祉制度の周知を行い、民生児童委員の福祉に対する知識向上に協力ができました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉感謝祭を通じて、地域福祉に関する意識啓発を行います。</li> <li>・引き続き、月1回の民生児童委員協議会を通じて、町から福祉制度の周知を行い、民生児童委員の福祉に対する知識向上に協力していきます。また、令和4年度に民生児童委員の改選を迎えることから、委員の確保に努めます。</li> </ul>			

②	地域福祉の体制づくり	所管課	保険福祉課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回開催の民生児童委員協議会を通じて、町から高齢者、障害者、生活困窮者等の情報提供を行い、民生児童委員に活動協力ができました。</li> <li>・見守りに関する協定に基づき、見守り活動が実施されました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、月1回開催の民生児童委員協議会を通じて、町から高齢者、障害者、生活困窮者等の情報提供を行い、民生児童委員の活動協力を継続していきます。</li> <li>・引き続き、見守りに関する協定に基づく見守り活動が実施されるとともに、新たに企業や各種団体との協定締結を検討します。</li> </ul>			

③	高齢者の生きがいつくり・高齢者を支える地域づくりの推進	所管課	保険福祉課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・通いの場としてのサロン事業は新型コロナウイルス感染症により予定の中止・延期を行っており、十分に実施できませんでした。また、社会貢献できる場としての福祉人材センターについても利用者がいないことから活動する場がなく、登録者数が横ばいであるが、新型コロナウイルス感染症の状況により活動の場を拡充することも困難な状況でした。</p> <p>・後付け安全運転支援装置設置費補助事業については、年間実績で18名の申請がありました。</p> <p>※【実施計画】後付け安全運転支援装置設置費補助事業</p> <p>・保健福祉センター空調機更新事業は、令和3年8月から工事を開始し、令和3年12月に無事完成しました。</p> <p>※【実施計画】保健福祉センター空調機更新事業</p> <p>・保健福祉センター駐車場の舗装工事は、令和3年11月から工事を開始し、令和4年3月に無事完成しました。</p> <p>※【実施計画】保健福祉センター舗装更新事業</p> <p>・三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）と協力して地域包括ケアシステムを推進しており、地域ケア会議には、三師会に参加してもらい、意見等を確認しているほか、住民向け講演会などにも講師として参加してもらっています。新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、年3回の講演会を実施しました。</p>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>・通いの場としてのサロン事業、福祉人材センターのボランティア募集等については引き続き継続していきますが、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら進めます。</p> <p>・配食サービスの将来的な事業継続と、食生活改善推進員およびさわやか配食サービス協議会員の負担軽減を図るため、新たに「配食ボランティア」を組織し、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、配食サービスを再開する予定です。</p> <p>・地域包括ケアシステムについては、引き続き三師会と協力して進めて行くとともに、介護予防・認知症予防事業の観点から、運動教室の強化・認知症カフェの新規実施など事業の拡充を行います。</p>			

④	疾病予防や重症化対策の推進	所管課	子育て健康課・保険福祉課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種健（検）診については、対象者へ個人通知にて案内し、勧奨しました。</li> <li>・がん検診案内時には、各がんに関する情報や検査方法、精密検査の重要性などを記載した説明書を同封し、健診受診後の精密検査受診の必要性を啓発しました。</li> <li>・令和3年度のがん検診受診者数（受診率）は、胃がん検診465人（7.8%）、大腸がん検診626人（10.5%）、肺がん検診497人（8.3%）、乳がん検診438人（12.1%）、子宮がん検診609人（14.9%）、前立腺がん検診219人（7.4%）です。</li> </ul> <p>&lt;保険福祉課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保加入者特定健康診査・後期高齢者健康診査についてはコロナ禍であったが、四日市医師会及び管内市町協力のもと健診期間延長を行い実施しました。また、歯科検診については例年通り実施できました。なお、実績は国保特定健康診査394人（42.8%）、後期高齢者健康診査526人（48.0%）、後期高齢者歯科検診63人（25.2%）です。</li> <li>・特定保健指導については新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防を図りながら実施しました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;子育て健康課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度も継続して、各種健（検）診を実施するとともに、健（検）診の勧奨及び啓発を実施します。</li> </ul> <p>&lt;保険福祉課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四日市医師会及び管内市町と協力し、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては感染拡大予防対策を行いながら、引き続き国保加入者特定健康診査・後期高齢者健康診査を実施する予定です。各健診及び保健指導事業の受診率・利用率の向上にむけて事業PR等実施していく予定です。</li> </ul>			

⑤	地域や関係機関と協働した健康づくりの推進	所管課	子育て健康課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・あさひ健康マイレージを活用し、一人一人が積極的な健康づくりを推進できるよう、健康マイレージの周知・啓発のためチラシを5,000枚作成し、町広報紙折込にて全戸配布しました。また、がん検診や国保特定健診のご案内時にチラシを同封しました。さらには、朝日町特産品（あさひのお米）をインセンティブとし、参加者の増加を図ると共に、特産品の啓発も行いました。しかし、参加者が12名と少なく、さらなる啓発が必要です。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりの推進のため、啓発の機会を増やし、あさひ健康マイレージ参加者の増加に努めます。</li> <li>・企業経営に従業員の健康管理を取り入れた健康経営の普及促進のため、窓口に「健康経営優良法人認定制度」紹介のパンフレットを設置します。</li> </ul>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
福祉人材センター登録者数	17人	目標値	20人	20人			33人
		実績値	17人				
徘徊高齢者SOSメール登録者数	216人	目標値	230人	380人			300人
		実績値	359人				
見守りに関する協定数	1協定	目標値	2協定	3協定			5協定
		実績値	2協定				
後期高齢者健診受診率	47.6%	目標値	46.0%	47.0%			50.0%
		実績値	48.0%				

## 基本目標4 安心してずっと暮らせるまちづくり

### (2) 協働のまちづくりの推進とコミュニティの育成

#### 1) 施策の方向

生活様式や価値観の多様化などに伴い、自治活動への参加意識が低くなり、地域コミュニティの弱体化が生じています。また、多様化する町民ニーズ、行政だけでは解決できないような地域課題、厳しさを増す行財政運営などを背景として、町民の行政への参加による協働のまちづくりがこれまで以上に求められています。

このため、町民と行政が情報の共有、相互補完、参画・協働、連携体制の強化などを通じて、地域課題の解決や魅力ある地域づくり、次代の担い手の育成、時代に合わせたコミュニティ活動の活発化や自治機能の向上を推進します。

#### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

①	町民参画と開かれた市政の推進	所管課	企画情報課・総務課
■ 令和3年度の進展度		A	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画基本計画の見直しにあたり、町民の意見を広く反映できるよう朝日町男女共同参画基本計画策定委員会を設置し、年4回の委員会を開催しました。また、8月に、町民950人、町内事業所50事業所を対象にアンケート調査を実施し、その結果を町ホームページで公表しました。さらに町民の参画を推進するため、1月に、パブリックコメントを実施し、提出者数2名、意見数23件があり、その結果を町ホームページで公表しました。</li> <li>※【実施計画】男女共同参画基本計画策定事業</li> <li>朝日町立地適正化計画別冊の策定にあたりパブリックコメントを実施し、町民の参画を推進しました。</li> <li>広く町民の声を聴くため、町ホームページに「市政への意見箱」を継続して設置しました（令和3年度意見数15件）。</li> <li>町ホームページにおいて、「注目情報」を新たに設置し、情報発信の強化に努めました。また、セキュリティ強化やバージョンアップに向けて情報収集や他市町と意見交換を行いました。</li> <li>町広報紙である「広報あさひ」をスーパーや病院など町内各所に配置し、広報機会の充実に努めました。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝日町新庁舎建設基本構想を策定するにあたり、朝日町新庁舎建設基本構想策定委員会委員として一般公募より町民を1名選定した他、各種町民で構成されている団体の代表や専門的知見を有する町民として8名を選定しました。</li> <li>※【実施計画】新庁舎建設基本構想・基本計画策定事業</li> <li>タウンミーティングについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、未開催となりました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「第6次朝日町総合計画前期基本計画」「かがやくあさひ 男女共同参画基本計画」の令和3年度事業実績の公表等により、町民の参画意識高揚に努めます。</li> <li>引き続き、広く町民の声を聴くため、町ホームページに「市政への意見箱」を設置します。</li> <li>町ホームページにおいて、現行のホームページCMSの保守期間満了及びセキュリティ強化のため更新・バージョンアップを行います。</li> <li>※【実施計画】ホームページCMS更新・バージョンアップ事業</li> <li>引き続き、町広報紙である「広報あさひ」をスーパーや病院など町内各所に配置し、新たな施設への配置など拡充を図ります。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝日町新庁舎建設基本構想策定事業については、事業期間を翌年度に繰り越したため令和4年度も引き続き委員として町民参画する他、策定にあたりパブリックコメントを実施する予定です。</li> <li>タウンミーティングについては、新型コロナウイルス感染拡大状況を見極めながら、自治区長の意向を確認しつつ、再開を検討していきます。</li> </ul>			

②	地域の多様なコミュニティ活動の支援	所管課	企画情報課・総務課・生涯学習課・保険福祉課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治区の活動支援として、朝日町地域づくり推進事業補助金を9自治区に5,452千円交付決定を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実績額は3,896千円、活用率は65.0%となりました。また、持続可能な自治区活動が図られるとともに、コロナ禍においても補助金が有効に活用されるよう、2月に開催された自治区長会にて各自治区の申請状況及び事業内容について情報交換を行いました。</li> <li>※【実施計画】地域づくり支援事業</li> <li>・例年、サマーフェスタ実行委員会にコミュニティ団体への活動支援を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響によりサマーフェスタASAHIは中止となりました。</li> <li>※【実施計画】サマーフェスタ委託事業</li> <li>・コミュニティ活動の次代の担い手の発掘、育成のため、県が設置した「持続可能なコミュニティづくり推進検討会議」に出席し、県内各市町の状況について情報収集を行いました。本町でも課題となっている参加者の固定化、担い手不足は、全県的な共通な課題でした。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内9自治区への活動支援（運営支援）として、自治区補助金（年総額2,889千円）、自治区用人費補助金（年総額2,194千円）及び自治区振興補助金（年総額2,500千円）を人口、世帯数等を勘案し各地区へ補助を行いました。</li> <li>・自治会（6回開催）を通じて自治区と行政の情報共有を図りました。</li> <li>・自治区の加入率低下や自治会活動の担い手不足等により自治会組織の体制維持が困難になってきていることが課題として挙げられます。</li> </ul> <p>&lt;生涯学習課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区公民館への支援として小向分館の改修工事について朝日町財政健全化措置要綱により補助金の交付申請があり予算措置を行いました（交付決定済）。</li> <li>・本部子ども会への支援として朝日町子ども会育成者連絡協議会補助金として500千円の補助及び事務補助を行いました。地区子ども会へは前述の補助金から各地区へ補助金交付、活動で必要な保険の全面補助、子ども会の運営に関する支援を行いました。</li> </ul> <p>&lt;保険福祉課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブに対し、活動補助金(年総額1,000千円)を交付し、老人クラブの活動を支援しました。</li> </ul>			

■令和4年度の取り組み方向

＜企画情報課＞

・引き続き、朝日町地域づくり推進事業補助金をもとに持続可能な自治区活動が図られるよう活動支援を実施します。また、補助金が有効に活用されるよう情報提供を行うとともに、補助金窓口である企画情報課において随時相談対応を行います。

※【実施計画】地域づくり支援事業

・新型コロナウイルス感染症の状況によるがサマーフェスタの開催が決定すれば、サマーフェスタ実行委員会へ活動支援を実施します。

※【実施計画】サマーフェスタ委託事業

・コミュニティ活動において、地域のつながりの希薄化、参加者の固定化、担い手不足が課題となっていることから、県が設置した「持続可能なコミュニティづくり推進検討会議」をもとに先進地の研究を行います。

＜総務課＞

・町内9自治区への活動支援（運営支援）として、自治区補助金、自治区用人費補助金及び自治区振興補助金を人口、世帯数等を勘案し各地区へ補助を行う予定です（令和4年8月頃）。

＜生涯学習課＞

・朝日ヶ丘分館の建替について、円滑に事業が実施されるよう補助金を交付します。

・引き続き本部子ども会への補助金及び事務補助支援、地区子ども会へは各地区へ補助金交付、活動に必要な保険の全面補助、子ども会の運営に関する支援を行います。

＜保険福祉課＞

・引き続き老人クラブに対し、活動補助金を交付し、老人クラブの活動を支援を行います。

3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町ホームページアクセス数	335件/日	目標値	350件/日	580件/日			400件/日
		実績値	573件/日				
地域づくり推進事業補助金活用率	83.8%	目標値	→				現状維持以上
		実績値	65.0%				

## 基本目標4 安心してずっと暮らせるまちづくり

### (3) 安全・安心な地域づくり

#### 1) 施策の方向

南海トラフ地震や洪水、土砂災害、高潮など様々な態様の風水害などから町民の生命と財産及び生活を守るために、平常時における準備や、災害発生時に迅速な対応ができる基盤と仕組みの整備に加え、自助・共助・公助による町全体の防災力の強化に努め、災害に強いまちづくりを推進します。

また、誰もが安全で安心して暮らせるよう、町民一人一人が防犯や交通安全等に関心を持つとともに、防犯設備や交通安全設備の整備及び維持管理を適正に行い、犯罪や交通事故が発生しにくいまちづくりを推進します。

#### 令和3年度 効果検証シート

##### 2) 主な取り組み

①	災害に強いまちづくりの推進	所管課	防災保全課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害備蓄品の計画的な更新や充実、避難所運営マニュアルへの感染症リスクの定義づけなどの防災事業においては、予定とおり取り組みました。</li> <li>・高潮ハザードマップ策定に関しては、防災ハザードマップを全面改正する形で令和3年度に完了しました。今後、令和4年4月に各家庭に配布し、浸水ハザード等の周知に努めます。</li> <li>※【実施計画】高潮ハザードマップ作成事業</li> <li>・避難行動要支援者関連事業においては、自治区班長会へ出向き、制度や自治区協力の必要性などの説明を実施しました。しかし、個別避難計画の作成における支援の必要性や支援者の発掘（登録）など、令和4年度に改めて班長会に出向き、制度の詳細な理解を求めする必要があります。</li> <li>・大規模風水害の発生が予想され、広域避難が必要となる際に、三四地区1市3町及び県が相互に協力して実施する広域避難について検討する「三四地区1市3町の広域避難に関する会議」に参加しました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害備蓄品の更新や充実などは、引き続き計画的に実施します。また、「防災」は日々変化するため、タイミングを見計らい迅速な対応をしていきます。</li> <li>・避難行動要支援者関連事業においては、改めて班長会に出向き、制度の詳細な説明を行い、支援者の発掘（登録）、個別避難計画の作成を縄生・小向地区でにおいて実施します。</li> <li>・朝日Sアラートから気象情報の配信、リンク集、ハザードマップ掲載などのカテゴリ追加を令和4年度中に行い機能拡充します。</li> <li>・「三四地区1市3町の広域避難に関する会議」に引き続き参加し、三四地区での災害時の広域避難に関する協定の締結に向けて進めていきます。</li> <li>・自主防災隊自らが行う避難所運営の訓練を中心とし、町と地域住民の相互協力体制の緊密化及び住民一人ひとりの防災意識の高揚を図ることを目的とした防災訓練を実施します。</li> </ul>			

②	防犯意識の高揚と防犯活動の充実	所管課	総務課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察、防犯協会等の関係機関と連携し、広報活動等を通じて防犯意識の高揚に向けて啓発を行いました。</li> <li>・地域防犯力の向上に向けた各地区「みまもり隊」との地域連携の場を設けるため、朝日町学校安全体制整備協議会の設置に向けた庁内協議を行いました。</li> <li>・事件情報等について、警察等の関係機関と情報共有および連携を行いました。</li> <li>・防犯に関する情報発信を町ホームページ、町広報紙への記事掲載、回覧等で行いました。</li> <li>・防犯カメラ導入に向けて導入計画（案）を作成し、具体的な設置箇所の選定が完了しましたが、防犯パトロールに関しては令和4年度に運用開始予定の朝日交番（仮称）との連携を図ることとしました。</li> <li>・民間事業者主導による町内の主要道路や河川へのライブカメラの設置に向けて、具体的な協議及び運用開始に向けた調整を行いました。</li> <li>・朝日交番（仮称）運用開始に向けて、警察本部及び四日市北警察と連携を図りました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き警察、防犯協会等の関係機関と連携し、情報共有及び広報活動等の連携強化に努めます。</li> <li>・朝日町学校安全体制整備協議会を通じ、地域防犯力の向上に向けた課題検討を行います。</li> <li>・事件情報及び防犯情報等の情報発信を各種媒体で行います。</li> <li>・防犯カメラ設置に向けて、要綱等の整備及び地域住民への説明を行い、防犯カメラ（3基）の設置を行います。</li> </ul> <p>※【実施計画】防犯カメラ設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール導入に向けて、朝日交番（仮称）との連携を図りながら導入計画の策定を行います。</li> <li>・朝日交番（仮称）運用開始に向けて、警察本部及び四日市北警察と引き続き連携を図ります。</li> </ul>			

③	交通安全対策の推進	所管課	総務課・産業建設課・教育課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>警察、交通安全協会等の関係機関と連携し、街頭指導等の活動を行いました。</li> <li>交通安全施設の設置及び維持・修繕について、自治区からの要望等を受けてカーブミラーの新設、改良、更新及び修繕工事を計16箇所行いました。</li> </ul> <p>&lt;総務課・産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝日町通学路安全推進会議において、PTA等関係機関からの課題・要望内容の精査を行い、各管理者で必要な対策としてカーブミラーの新設、側溝蓋設置等を行いました。</li> </ul> <p>&lt;教育課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故を防止することを目的に交通安全設備の整備等を推進するため、「朝日町学校安全体制整備協議会」の設置及び「朝日町登下校安心安全プラン」を作成することができました。</li> </ul>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き警察、交通安全協会等の関係機関と連携し、街頭指導等を含め連携強化に努めます。</li> <li>交通安全施設の設置及び維持・修繕について、各地区の意向を踏まえ実施します。</li> </ul> <p>&lt;総務課・産業建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝日町通学路交通安全推進会議において、PTA等関係機関からの課題・要望の把握に努め、各管理者で必要な対策を講じます。</li> </ul> <p>&lt;教育課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見守り活動の維持・活性化のためには、参加者が負担を感じることなく、無理なく誰でも参加できるように新たに組織された「朝日町学校安全体制整備協議会」の場を活用し、各地区の実情に合わせた見守り体制について協議・検討をしていきます。</li> </ul>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
朝日Sアラート登録者数	1,082人	目標値	1,200人	1,500人			2,200人
		実績値	2,222人				
避難行動要支援者避難援助プラン（個別計画）の策定	準備中	目標値	事業継続	事業継続			随時更新
		実績値	事業継続				
刑法犯認知件数	80件	目標値	76件	71件			60件
		実績値	65件				
交通事故発生件数（人身事故）	31件	目標値	29件	27件			23件
		実績値	13件				

## 基本目標4 安心してずっと暮らせるまちづくり

### (4) 持続可能な行財政運営

#### 1) 施策の方向

町民ニーズの多様化への対応、社会保障費の増大、公共施設の老朽化問題など、様々な行政課題にあたり、財源の安定的な確保とともに効果的かつ効率的な行財政運営が求められています。

このため、限られた資源（人員・財源等）を有効に活用し、事業の選択と集中により効果的かつ効率的な行政運営に努めるとともに、オンライン化等による行政サービスの向上やスマート自治体への転換を推進します。

また、安定的な財源の確保と行財政運営経費の見直しを行い、中長期的な財政計画に基づき、自主財源の安定確保と財源の有効活用に努め、健全で持続可能な財政運営を推進します。

さらに、公共施設等の老朽化や維持管理にかかる費用の平準化等の公共施設マネジメントを図り、計画的な維持管理の実施と長寿命化を図り、安定的な財政運営を推進します。

一方で、町民の生活や活動範囲が拡大する中、広域的な行政課題等に対して近隣市町との共同事業として取り組みます。

### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

①	効率的な行政運営と行政の情報化への対応	所管課	企画情報課・総務課・町民環境課
■ 令和3年度の進捗度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三重県主催の三重県市町DX推進協議会に参加し、デジタル化等に向けた情報収集や他市町との意見交換を実施しました。今後も継続して情報収集と県、県内市町と緊密な連携を図る必要があります。</li> <li>朝日町デジタル戦略推進計画を3月に策定しました。全庁横断的にデジタル化を推進していく必要があります。</li> <li>オンライン申請（びったりサービス関係）にかかる次年度への事業化を検討したが、利用見込みやマイナンバー普及状況などを鑑みて見送りました。引き続き、状況把握に努め、適切な時期にシステム導入できるよう検討が必要です。</li> <li>次年度の内部情報系リプレースにかかる新システム移行について、令和4年度当初予算化しました。新システム移行後も円滑な運用となる対応する必要があります。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカードの普及推進の取り組みであるマイナポイント事業の啓発記事を広報あさひ7、9、11月号に掲載し、マイナポイントの手続きに係る支援業務を実施し、174件の支援を実施しました。</li> <li>行政手続きにおける押印の見直しを行った結果、626の手続きの内、国及び県の法令等により押印が義務付けられているもの等の一部の手続きを除いた518の手続きにおいて押印廃止を行いました。</li> </ul> <p>&lt;町民環境課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカードの臨時窓口（平日夜間交付窓口・休日臨時窓口）を開設するとともに、町広報紙及び町ホームページにて周知を行い、交付率アップに努めました。その結果、マイナンバーカード交付円滑化計画に基づく令和3年度末時点の目標値は57.50%であるが、実績値は46.36%となりました。引き続き、交付率向上に努める必要があります。</li> </ul>			

## ■令和4年度の取り組み方向

### <企画情報課>

- ・継続して三重県主催の三重県市町DX推進協議会等に参加し、情報収集と県、県内市町と緊密な連携を図ります。
  - ・朝日町デジタル戦略推進計画を推進するため、全庁横断的にデジタル化にかかる情報共有等を実施します。
  - ・オンライン申請（ぴったりサービス関係）は、利用見込みやマイナンバー普及状況など状況把握や他市町事例などの情報収集を行います。
  - ・内部情報系リプレイスは新システム移行を伴うため、移行後円滑な運用が図れるよう職員に対する操作研修などの取り組みを実施します。
- ※【実施計画】電算機器・システム（内部情報系）更新事業
- ・国が推進する標準準拠システムに基幹系20業務を令和7年度に移行するため、情報収集等を行います。

### <総務課>

- ・マイナンバーカードの普及推進の取り組みであるマイナポイント事業の第2弾が実施されていることから、当該事業の啓発記事を適宜掲載し、マイナポイントの手続きに係る支援業務を引き続き実施します。
  - ・役場窓口における三密の軽減を図ること及び行政サービスの向上として、住民票及び印鑑登録証明書を全国のコンビニエンスストアで発行することができるようにシステムを構築します。
- ※【実施計画】証明書コンビニ交付システム導入事業

### <町民環境課>

- ・引き続き臨時窓口を開設し、町広報紙、町ホームページなどを通じてマイナンバーカード取得に向けた周知、啓発に努めます。
  - ・マイナンバーカードとスマートフォンを使用して戸籍証明書等が取得できるシステムを導入します。
- ※【実施計画】スマート申請システム導入事業

②	健全な財政運営の推進と自主財源の確保	所管課	総務課・町税及び使用料、手数料に関する徴収所管課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厳しい財政状況の中でも、事業の選択と集中等による一般財源の抑制に努めました。今後、より一層の事業の選択と集中を行い、財政基盤の安定を図る必要があります。</li> </ul> <p>&lt;町税及び使用料、手数料に関する徴収所管課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未納者に対して、督促・催告・差押予告書を送付したり預金調査を行うなどして滞納整理を進めました。</li> <li>・納税者の利便性向上を図るため、スマートフォンアプリにて町税等の納付が行える収納サービスを開始しました。</li> <li>・収納率向上のための口座振替の推進等について、より効果的な周知方法の検討が必要です。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税については、令和3年度より新規サイトへの出品を開始し2サイト体制で寄附を受け付け、寄附金額は過去最高額（471件、6,128千円）となりました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財源確保のため特定目的基金の活用や、交付税措置のある町債の発行を行うことで、財政調整基金の取崩額の抑制を図り、健全な財政運営に努めます。</li> <li>・今後の財政負担を把握するため、中長期的な財政計画の策定を検討します。</li> </ul> <p>&lt;町税及び使用料、手数料に関する徴収該当課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未納者に対し、督促、催告、預金調査、滞納処分を継続して実施します。</li> <li>・収納率向上のため継続してより効果的な周知方法により口座振替を推進し、スマートフォンアプリに続き、納付機会の拡充と納税者の利便性の向上を図るための収納方法についてさらに検討します。</li> <li>・口座振替やコンビニ収納など期限内納付を推進します。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税については、引き続き総務課と産業建設課が連携し、魅力ある返礼品開発を行います。</li> </ul>			

③	公共施設等の適切な維持管理	所管課	総務課・各公共施設管理所管課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日町公共施設等総合管理計画を改訂し、朝日町公共施設個別施設計画の経費見込み等の反映を行いました。今後は計画に基づき、公共施設の更新・長寿命化を計画的に行うために財源確保が課題となります。</li> </ul> <p>※【実施計画】公共施設マネジメント事業</p> <p>&lt;各公共施設管理所管課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎及び小中学校をはじめとした各公共施設において、朝日町公共施設個別施設計画に基づき適切な維持管理に努めました。</li> </ul>			
■ 令和4年度の取り組み方向			
<p>&lt;総務課・各公共施設管理所管課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた財源で計画的に公共施設の保全や長寿命化を図るため、引き続き朝日町公共施設個別施設計画に基づく各施設の維持管理・更新に努めます。</li> </ul>			

④	広域連携（県や近隣市町）による行政の推進	所管課	企画情報課・防災保全課・税務課・保険福祉課・上下水道課・町民環境課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・現状の広域連携である、「常設消防委託事業」「三重地方税管理回収機構」「三重県後期高齢者医療広域連合」「三重県三重郡老人福祉施設組合」「北勢沿岸流域下水道」「川越排水機場維持管理」「朝明広域衛生組合」「朝日町、川越町組合立環境クリーンセンター」を維持し、共同事業として取り組み、効率的な行政運営を推進しました。</p>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>・引き続き、現状の広域連携を継続するとともに、新たに広域的な対応を必要とする行政課題に対しては、共同事業として取り組むことを検討します。</p>			

### 3) 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	基準値(R1)	年度	R3	R4	R5	R6	R7
実質公債費比率	6.8%	目標値	6.5%	6.5%			6.0%
		実績値	7.4%				
経常収支比率（臨時財政対策債等含む）	92.1%	目標値	85.0%	85.0%			80.0%
		実績値	82.5%				

## 横断的な目標

### (1) 多様な人材の活躍を推進する

#### 1) 施策の方向

地方創生の取り組みは、これを担う人材の活躍によって実現が可能となります。このため、複雑・多様化する地域課題の解決に向けて、地方公共団体だけでなく、企業、NPO、町民など、地域にかかわる一人一人が地域の担い手として自ら積極的に参画できるよう、多様な人材が活躍できる環境づくりを積極的に進めます。

### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

①	多様な主体（行政・町民・まちづくりにかかわりがある全ての主体）によるまちづくりの推進	所管課	企画情報課・総務課・保険福祉課・生涯学習課
■ 令和3年度の進捗度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画基本計画の見直しにあたり、町民の意見を広く反映できるよう朝日町男女共同参画基本計画策定委員会を設置し、年4回の委員会を開催しました。また、8月に、町民950人、町内事業所50事業所を対象にアンケート調査を実施し、その結果を町ホームページで公表しました。さらに町民の参画を推進するため、1月に、パブリックコメントを実施し、提出者数2名、意見数23件があり、その結果を町ホームページで公表しました。</li> <li>※【実施計画】男女共同参画基本計画策定事業</li> <li>朝日町立地適正化計画別冊の策定にあたりパブリックコメントを実施し、町民の参画を推進しました。</li> <li>広く町民の声を聴くため、町ホームページに「町政への意見箱」を継続して設置しました（令和3年度意見数15件）。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝日町新庁舎建設基本構想を策定するにあたり、朝日町新庁舎建設基本構想策定委員会委員として一般公募より町民を1名選定した他、各種町民で構成されている団体の代表や専門的知見を有する町民として8名を選定しました。</li> <li>※【実施計画】新庁舎建設基本構想・基本計画策定事業</li> <li>タウンミーティングについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、未開催となりました。</li> </ul> <p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各自治区の活動支援として、朝日町地域づくり推進事業補助金を9自治区に5,452千円交付決定を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実績額は3,896千円、活用率は65.0%となりました。また、持続可能な自治区活動が図られるとともに、コロナ禍においても補助金が有効に活用されるよう、2月に開催された自治区長会にて各自治区の申請状況及び事業内容について情報交換を行いました。</li> <li>※【実施計画】地域づくり支援事業</li> </ul> <p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画基本計画の見直しにあたり、8月に実施したアンケート調査にて性の多様性について実態を把握し、「かがやくあさひ 第2次男女共同参画基本計画」に反映しました。</li> <li>※【実施計画】男女共同参画基本計画策定事業</li> </ul> <p>&lt;企画情報課・保険福祉課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パートナーシップ制度において、9月にパートナーシップ制度の運用を開始した三重県と積極的に情報交換を行い、関係各課と連携し、パンフレットを窓口で配布するなど啓発事業や情報提供に取り組みました。また、パートナーシップ制度の導入について、すでに独自のパートナーシップ制度を運用している他市町と情報交換を行いました。</li> </ul> <p>&lt;生涯学習課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生に関しては、7月に四日市市において外国人雇用企業向け講演会が開催された際に朝日町が後援を行いました。町として具体的な施策を行うことはできませんでした。</li> </ul>			

■令和4年度の取り組み方向

＜企画情報課＞

- ・「第6次朝日町総合計画前期基本計画」「かがやくあさひ 男女共同参画基本計画」の令和3年度事業実績の公表等により、町民の参画意識高揚に努めます。
- ・引き続き、広く町民の声を聴くため、町ホームページに「町政への意見箱」を設置します。

＜総務課＞

- ・朝日町新庁舎建設基本構想策定事業については、事業期間を翌年度に繰り越したため令和4年度も引き続き委員として町民参画する他、策定にあたりパブリックコメントを実施する予定です。
- ・タウンミーティングについては、新型コロナウイルス感染拡大状況を見極めながら、自治区長の意向を確認しつつ、再開を検討していきます。

＜企画情報課＞

- ・引き続き、朝日町地域づくり推進事業補助金をもとに持続可能な自治区活動が図られるよう活動支援を実施します。また、補助金が有効に活用されるよう情報提供を行うとともに、補助金窓口である企画情報課において随時相談対応を行います。

※【実施計画】地域づくり支援事業

＜企画情報課・企画情報課＞

- ・引き続き、「かがやくあさひ 第2次男女共同参画基本計画」を推進し、三重県や関係機関と情報交換を行うなどダイバーシティ社会に向けた気運の醸成を図ります。

＜保険福祉課＞

- ・パートナーシップ制度については、令和3年9月に県下全域で実施されており、引き続き町民に対する情報提供を行います。また、当該事業の登録者が利用できるサービスは他市町が利用できるものについては対応できていますが、新たに利用できそうなサービスが出た場合に、関係課と協力してサービスの拡充に努めます。

＜生涯学習課＞

- ・北勢地域における日本語学習支援体制づくり連絡会議の開催が予定されているため、情報共有を行い、今後の具体的施策につなげます。

②	官学連携の推進	所管課	企画情報課
■令和3年度の進展度		B	
■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>・大学など高等教育研究機関との連携では、「朝日町と四日市大学の地域貢献事業推進に関する協定書」に基づき、「朝日町新庁舎建設基本構想策定委員」「朝日町地方創生推進会議委員」「朝日町男女共同参画基本計画策定委員」として四日市大学から参画いただきました。</p>			
■令和4年度の取り組み方向			
<p>・大学など高等教育研究機関とは、各種審議会及び委員会にて引き続き連携を図ります。</p> <p>・四日市大学との連携については、「朝日町と四日市大学の地域貢献事業推進に関する協定書」が締結後に18年経過したこともあり、更なる連携強化をめざし、新たに「四日市大学と朝日町との包括連携に関する協定書」を締結する手続きを進めます。</p>			

## 横断的な目標

### (2) 新しい時代の流れを力にする

#### 1) 施策の方向

本町の地域特性を踏まえた、モノやサービスの生産性・利便性を高め、産業や生活等の質を変化させ、町の魅力を向上させるためには、AIやIoT、ロボット、ビッグデータなどの革新技術をあらゆる産業や社会に取り入れた新たな未来社会とされるSociety5.0の実現を通じて、様々な社会的課題の解決、地域経済の発展、快適な暮らしの実現などの地方創生を推進します。

また、持続可能なまちづくりや地域活性化に向けて取り組みを推進するに当たって、SDGsの理念に沿って進めることにより、施策の全体最適化、地域課題解決の加速化という相乗効果が期待でき、地方創生の取り組みの一層の充実・深化につなげることができることから、SDGsを原動力とした地方創生を推進します。

### 令和3年度 効果検証シート

#### 2) 主な取り組み

①	未来技術（AIやRPA等のICT）を活用したまちづくりの推進	所管課	企画情報課・教育課・総務課・町民環境課
■ 令和3年度の進展度		B	
■ 令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題			
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県主催の三重県市町DX推進協議会に参加し、デジタル化等に向けた情報収集や他市町との意見交換を実施しました。今後も継続して情報収集と県、県内市町と緊密な連携を図る必要があります。</li> <li>・朝日町デジタル戦略推進計画を3月に策定しました。全庁横断的にデジタル化を推進していく必要があります。</li> <li>・オンライン申請（びったりサービス関係）にかかる次年度への事業化を検討したが、利用見込みやマイナンバー普及状況などを鑑みて見送りました。引き続き、状況把握に努め、適切な時期にシステム導入できるよう検討が必要です。</li> </ul> <p>&lt;教育課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確かな学力を育成するため、基礎学力充実講師（小学校5人・中学校4人）やALT（小中学校にそれぞれ1人）を配置するとともに、小学校に理科支援員（1人）及び外国語活動指導員（1人）を配置しました。</li> <li>・児童生徒の主体的な学びを推進するため、全ての教員（常勤・非常勤講師ともに）が年1回以上、研究授業を実施し、授業力の向上をめざし、指導主事を招へいし、指導力の向上・授業改善を図れるよう取り組みました。また、1人1台端末を整備した結果、全国学力学習状況調査において、小中学校ともに平均正答率が全国平均を大きく上回りました（小学校：国語（+7.3pt）算数（+6.8pt）中学校：国語（+6.4pt）数学（+10.8pt））。一方でパソコン端末の持ち帰りが今後の課題となっています。</li> </ul>			

<b>■令和4年度の取り組み方向</b>	
<p>&lt;企画情報課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して三重県主催の三重県市町DX推進協議会等に参加し、情報収集と県、県内市町と緊密な連携を図ります。</li> <li>・朝日町デジタル戦略推進計画を推進するため、全庁横断的にデジタル化にかかる情報共有等を実施します。</li> <li>・オンライン申請（ぴったりサービス関係）は、利用見込みやマイナンバー普及状況など状況把握や他市町事例などの情報収集を行います。</li> <li>・行政保有情報のオープンデータ化に向けて、他市町の取り組み状況を調査・研究します。</li> </ul> <p>&lt;総務課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場窓口における三密の軽減を図ること及び行政サービスの向上として、住民票及び印鑑登録証明書を全国のコンビニエンスストアで発行することができるようにシステムを構築します。</li> </ul> <p>※【実施計画】証明書コンビニ交付システム導入事業</p> <p>&lt;町民環境課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバーカードとスマートフォンを使用して戸籍証明書等が取得できるシステムを導入します。</li> </ul> <p>※【実施計画】スマート申請システム導入事業</p> <p>&lt;教育課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校においては、家庭学習の手引きを作成し、児童の発達段階に応じた家庭学習・読書の習慣づけを働きかけるとともに、保護者へ家庭学習の意義について啓発します。また、中学校では、小学校で身につけてきた家庭学習習慣に加え定期テストもあるため、計画的に学習を進めるよう指導します。</li> <li>・家庭での学習習慣を定着させ、主体的に家庭学習に取り組むことができるよう、パソコン端末の家庭への持ち帰りができるよう、環境整備を進めます。</li> </ul> <p>※【実施計画】小中学校校務用ネットワーク分離のためのサーバー構築業務委託事業</p>	

②	地方創生SDGsの考え方を反映させた 施策による持続可能なまちづくりの推進	所管課	企画情報課
<b>■令和3年度の進展度</b>		B	
<b>■令和3年度の取り組み概要と成果、残された課題</b>			
<p>・本総合戦略の4つの基本目標に対する13の施策はSDGsの考え方が反映されています。その施策に紐付けられた44の主な取り組みに対する「令和3年度の進展度」は、A（十分進んだ）が11、B（ある程度進んだ）が30、C（あまり進まなかった）が3、D（進まなかった）が0でした。進展度をA、Bと評価した主な取り組みが全体の約90%を占めることから着実に取り組みが推進されました。</p>			
<b>■令和4年度の取り組み方向</b>			
<p>・引き続き4つの基本目標に対する13の施策を着実に推進し、持続可能なまちづくりを目指します。</p>			